

# 栄養科実習プログラム

	実習項目	実習内容	詳細
1	オリエンテーション 実習初日	施設概要 特養・短期入所・デイサービス・居宅事業所について理解する 次週内容の説明 特養における管理栄養士の仕事の内容についての理解 栄養補助食品の種類や内容の理解 在庫管理についての学習 高齢者の特徴・高齢期の食事についての理解 特養における栄養ケアマネジメントの理解 実習中の課題の説明 福祉や介護保険についての理解を深める	資料 パンフレット 1F見取り図 厨房内見取り図 老人保健施設と特別養護老人ホームとの違いを知る 実習予定表 ひまわりの郷における管理栄養士の仕事  高齢者の栄養管理について 栄養・ケアマネジメントについて 献立表 献立作成用紙 社会福祉士である職員よりの講義を受ける
2	デイサービス実習	週に1回、9時から16時まで1日を通してデイサービスでの実習を体験する 特養の入所者と通所の利用者の違いを理解する 高齢者とのコミュニケーションを図る 職員とのコミュニケーションを図る 昼食の配膳、下膳を行い利用者の観察、交流を図る 午後のレクリエーションに参加し利用者の様子を観察し、共に楽しむ 送り出しを行う	お茶の配膳、入浴後の水分補給等の援助を行う  午前中の時間を利用して積極的に交流を図る  主食の盛り付けや汁物の盛り付けの補助 利用者へ配膳する カラオケに参加 利用者の様子の観察
3	厨房内の実習	週に2回、1日を通して主に昼食・おやつ夕食の調理配膳を体験する 集団給食施設における衛生管理を学ぶ 高齢者施設における食事形態の学習 形態の展開についての学習 給食管理の実習 検食の実施	調理への参加 体験を通して高齢者施設の特徴を学ぶ  少ない人数で時間内に効率よく動くための工夫を知る おやつ・夕食の検食を行い、実際にひまわりの郷での入所者の食事内容や量・味付けを理解する
4	ユニットの見学	昼食時にユニットでの食事の様子を観察する	嚥下状態に合わせた食事形態の理解 正しい食事姿勢の理解 食事、水分の介助を観察し食事介助の理解を深める
5	課題実習	その1 高齢者の1日分の献立を作成する  その2 栄養ケアマネジメントの実習（2週間コースのみ）	約束食事戦に基づき献立を作成し、栄養価計算を行い目標値に近づくよう修正を行い、完成させる 対象者を選び、ユニットへ行き対象者の観察をし、スクリーニング、アセスメントを行い栄養ケア計画書を作成する
12	記録	毎日ふりかえりを行い、実習ノートに記録を行う 1週間（2週間）の実習のまとめを行い、記録をする	実習担当の管理栄養士が読み、コメントを記入する 最後に担当管理栄養士のコメントを記入する